

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2015年52週 (12月4週 12/21~12/27)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

感染性胃腸炎、伝染性紅斑、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、インフルエンザ病原体検出情報
定点医療機関コメント
感染性胃腸炎、インフルエンザ、溶血性レンサ球菌感染症、RSウイルス感染症、伝染性紅斑等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(27)、アメーバ赤痢(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(4)、水痘(入院例に限る。)(2)、梅毒(13)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

感染性胃腸炎(図1)

52週の定点当たり報告数は9.30、51週1,909人 52週1,692人(0.89倍)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

伝染性紅斑(図2)

52週の定点当たり報告数は0.92と、2015年で最も高い値となっています。51週120人 52週168人(1.40倍)です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図3)

52週の定点当たり報告数は2.56、51週606人 52週466人(0.77倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

RSウイルス感染症

52週の定点当たり報告数は1.90、51週412人 52週345人(うち0歳158人、1歳108人)で、2歳未満の報告数が全体の77.1%を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

<注目すべき感染症>RSウイルス感染症(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/IDMR2015/idwr2015-50.pdf>

インフルエンザ

52週の定点当たり報告数は0.61、51週74人 52週118人です。2015/2016シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH1pdm09、AH3)及びB型(山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】<速報>2015/16シーズン初めに保育園集団かぜから分離されたAH1pdm09亜型インフルエンザウイルス 愛知県

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/6016-pr4291.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

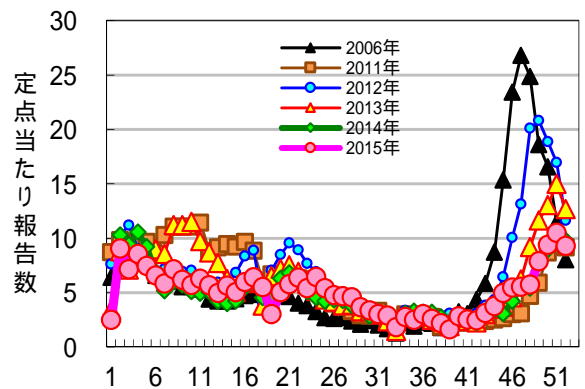


図1 感染性胃腸炎

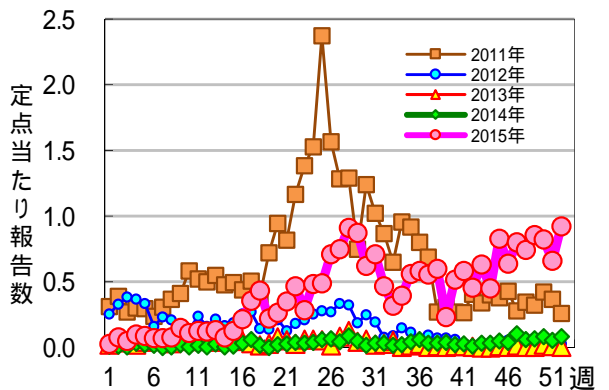


図2 伝染性紅斑

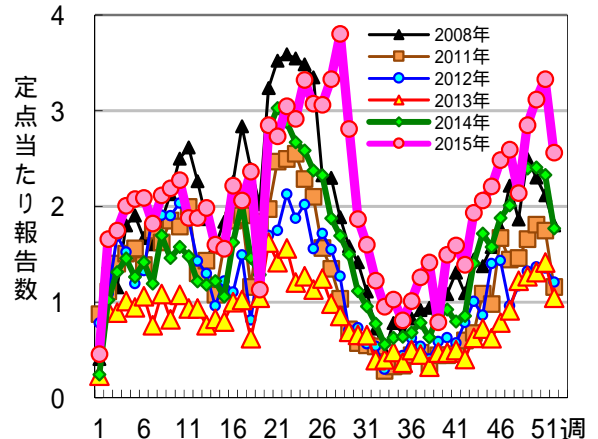


図3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

病原体検出情報 2015年疾患別ウイルス検出速報 (2015年12月31日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹・風疹
患者数	266	109	50	12	22	35	31	10(193)	13(8)
CV-A6	-	50	4	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	8	26	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	17	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	3	-	-	-	-	3	-	-	(1)
CV-B3	-	-	-	-	-	1	-	-	-
CV-B4	-	1	-	-	-	1	-	-	-
CV-B5	1	-	-	-	-	3	-	-	-
E-11	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-18	2	-	2	-	-	2	-	-	-
HRV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	-	4	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	1	1(132)	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	(4)	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	(20)	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	2	-	1
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	25	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	14	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	55	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	5	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	4	3	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	3	-	1	4	-	-	-	-	-
Ad-3	6	-	-	4	1	-	-	(1)	-
Ad-4	-	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-5	2	-	-	-	-	1	-	-	-
Ad-6	1	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	8	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	2	-	-	-	-	-	2(1)
HSV-1	-	-	-	-	2	-	-	(1)	-
検査中	79	4	-	1	1	2	3	4	-
陰性	70	29	15	1	17	21	24	1(36)	10(6)

*インフルエンザは2015/2016シーズンの結果、()内は2014/2015シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、

CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、

FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、

HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、

HSV-1: 単純ヘルペスウイルス1型、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、

Rota A: ロタウイルスA、SV: サポウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性腸炎多いです。

9歳女 マイコプラズマ肺炎

【一宮市 あさのこどもクリニック】

伝染性紅斑 3名 内2名は兄弟

【一宮市 後藤小児科医院】

RS ウイルス感染症、感染性胃腸炎、アデノウイルス感染症、溶連菌感染症の流行続いています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

伝染性紅斑多発

RSV 感染症も続発中

インフルは今回なし。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

胃腸炎が目立ちましたが、病原性大腸菌がほとんどでした。

【犬山市 武内医院】

87歳女 病原大腸菌O18 検出

4歳男 病原大腸菌O1 検出

8歳女 溶連菌

55歳男 インフルエンザA

7歳男 伝染性紅斑

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザ

1歳女1人 5歳女1人 7歳女1人

10歳女1人 38歳女1人

全てA型です。

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

アデノウイルス感染症が目立ってきました。

溶連菌感染症が再び増加傾向です。

手足口病がまだありました。

胃腸炎症状での受診も目立ちました。

その他伝染性紅斑等

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

入院含めてRSVが多いです。

ムンプスが散在しています。

インフルエンザ

成人1名 A型 小児1名 A型

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌、胃腸炎多数

RS ウイルス少々

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RSVが目立ちます。

【小牧市 小牧市民病院】

RS 感染症が相変わらず多く、溶連菌感染、感染性胃腸炎（ノロが多い）、伝染性紅斑も目立ちます。

インフルエンザはA型です。

【小牧市 志水こどもクリニック】

感染性胃腸炎が多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

感染性胃腸炎多し。

溶連菌感染散発

耳下腺炎散発

【南知多町 医療法人大岩医院】

感染性胃腸炎が多いです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

アデノウイルス感染症 3名(1~5歳)

インフルエンザA型 1名(父親からの感染が疑われます。)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

E. coli(O25)+カンピロ 13歳女
マイコプラズマ肺炎 12歳男
RSV(+) 1か月男 10か月男 11か月男
8か月女
StrepA(+) 6歳女 11歳女
アデノ 4歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
マイコプラズマ 5歳女
【豊田市 わかぞの東洋クリニック】
インフルエンザA 1名
【岡崎市 にいのみ小児科】
マイコプラズマ肺炎 11歳男 10歳男
インフルエンザA型 2名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

アデノ(咽) 男1歳 男5歳 女3歳
溶連菌が目立ちます。
インフルエンザAが5例あり。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザ 合計3名(A型1名、B型2名)
【岡崎市 栗屋医院】
RS ウイルス感染症と感染性胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザA型 2名
【西尾市 西尾市民病院】
感染性胃腸炎が目立ちました。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

感染性胃腸炎が流行中です。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 1名(23歳女)
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

サルモネラO9 8歳女
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2016年1月5日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun150521.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2015年52週報告数			2015年総計(1～52週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	2	4	696	167	171
豊田市	2		1	57	13	18
豊橋市	2			73	11	25
岡崎市	2			40	13	4
一宮	1		1	100	37	27
瀬戸	1			147	24	69
半田				37	12	3
春日井	1		1	92	22	21
豊川	1			42	14	7
津島	2	1	1	101	17	37
西尾	1	1		33	10	8
江南				57	11	27
新城				19	4	7
知多	2		1	53	15	14
清須	1	1		39	17	5
衣浦東部	1			87	22	25
合計	27	5	9	1,673	409	468

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	50歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	36歳	男	AIDS	性的接触	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	83歳	男	無	国内
2	名古屋市	2歳	男	無	国内
3	豊川	0歳	男	有	国内
4	江南	90歳	女	不明	国内

水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	一宮	0歳	男	無	国内
2	一宮	26歳	女	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	77歳	男	早期顕症	不明	国内
2	名古屋市	26歳	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	30歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	47歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	32歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	49歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	40歳	男	無症候	性的接触	国内
12	豊橋市	25歳	男	無症候	不明	国内
13	清須	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内

